

平成29年度 港区政策評価シート

1 政策名・所管部門

政策名	ベンチャー企業やコミュニティ・ビジネスを支援する	政策No.	16
所管部	産業・地域振興支援部	関係部	—

2 展開する施策の評価

<p>① ② ③</p>	評価分布	
	S(超過達成)	0
	A(達成)	1
	B(進展あり)	2
	C(進展少ない)	0
	D(進展なし)	0

3 主な施策の取組状況

①	施策名	経営基盤強化に向けた総合的な支援				評価	A
	成果目標			活動指標			
	経営基盤の強化が進み、経営が持続可能な企業が増えている			新規の融資件数			
	26(当初)	29(目標)	27(実績)	28(実績)	29(予測)	達成状況	
	1,000件	1,000件	1,175件	1,200件	1,200件	達成	
	施策の取組状況	<ul style="list-style-type: none"> ・区の融資あっせんを通じて実行された平成27年度、平成28年度融資の実行件数は前年度比で増加し、目標を達成しています。 ・中小企業が抱える様々な経営課題を解決するために、窓口及び派遣・eメールによる経営相談を実施しています。また、中小企業の実情を継続的に把握するため、四半期ごとに区内中小企業の景況調査を実施しています。 ・各種セミナーを通じ、コンプライアンス（法令遵守）の重要性を伝えています。 					
②	施策名	地場産業の発展の支援				評価	B
	成果目標			活動指標			
	企業間の情報交換や交流の促進により、販路拡大が進み中小企業が活性化している			産業交流展への出展			
	26(当初)	29(目標)	27(実績)	28(実績)	29(予測)	達成状況	
	45社	50社	33社	33社	33社	未達成	
	施策の取組状況	<ul style="list-style-type: none"> ・東京都主催の産業交流展については、過去の出展実績に応じて一定程度出展枠が制限されてしまうことなどから、平成27年度に減少しその後横ばいの状況にあります。その一方で、特定のテーマに縛り開催される民間事業者による展示会への出展実績については、販路拡大支援事業における補助実績から、着実に増加しています。 ・活動を支援する補助金や共催事業の実施などにより、各団体の取組を支援しています。また、港区ものづくり・商業観光フェアを産業・商業・観光の各団体が連携し開催することにより、団体活動PRや団体間交流を促進しています。 					
③	施策名	コミュニティ・ビジネスの普及・啓発				評価	B
	成果目標			活動指標			
	企業が地域コミュニティに興味を持つとともに、地域のイベントなどへ参入している			普及・啓発イベントへの参加社数			
	26(当初)	29(目標)	27(実績)	28(実績)	29(予測)	達成状況	
	46社	50社	43社	38社	40社	未達成	
	施策の取組状況	<ul style="list-style-type: none"> ・平成27年度からは、従来から実施してきたコミュニティ・ビジネスの創業を目指す事業者向けの事業に加え、コミュニティ・ビジネスに携わっている事業者の製品やサービスを広く紹介するためのイベントを開催しています。参加社数は当初の目標を下回っていますが、イベント開催を通じて、より多くの区民に製品やサービスを知っていただくことで、利用拡大を図っています。 					

4 予算額・決算額・執行率（単位：千円）			
年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度
予算額	1,471,400	1,151,078	1,284,286
流用・補正	△ 6,262	12,741	—
決算額	1,363,782	1,113,269	—
執行率	93.1%	95.7%	—
予算・決算額の推移	<ul style="list-style-type: none"> 平成28年度の予算額は、融資実績に伴う利子補給金が減少したこと、商工会館の仮施設工事が完了したことなどから大幅減となっています。 平成29年度の予算額は、（仮称）港区立産業振興センター等の整備実施設計を実施することなどから微増となっています。 		
5 政策を取り巻く社会状況等			
社会状況等の変化 ※基本計画策定時からの社会状況等の変化、国や他自治体の取組状況	<ul style="list-style-type: none"> 人口減少社会が到来し、国内需要が縮小傾向にある一方で、アジア地域を中心に海外需要は、今後も成長が見込まれます。 平成27年度に訪日外国人観光客が2,000万人を超え、今後も東京2020オリンピック・パラリンピック競技大会が開催されるなど、今後も増加が期待できます。 国の月例経済報告によると景気は緩やかな回復基調が続いていますが、区内中小企業の景況調査からは、景気が回復したという実感はまだまだ乏しい状況にあります。 		
区民の意見等 ※区民アンケートや調査、区民から寄せられた意見等	<ul style="list-style-type: none"> 四半期ごとに実施している区内中小企業の景況調査によると、国は景気が良くなっていると発表しているが、下支えしている中小企業の景気は良くならないとの声があります。 四半期ごとに実施している区内中小企業の景況調査によると、区内の多くの中小企業が「販路を広げる」を重点経営施策に挙げています。 各種セミナーのアンケートによると、各種セミナーを通じて、経営に関する知識を深めることができましたとの意見が上がっています。 		
6 一次評価（所管部門による評価）			
政策の達成状況	<ul style="list-style-type: none"> 融資の実行件数は一定程度あり、中小企業の資金需要に応えることができています。 各種セミナーを通じて、経営の基礎知識を普及することができています。 融資あっせんや経営相談、セミナー、販路拡大に係る諸施策などを通じ、ベンチャー企業やコミュニティ・ビジネスの支援を的確に行いました。 		
今後の方向性 重点的に取り組む施策・課題	<ul style="list-style-type: none"> 融資事業については、景気の変動時には、補正対応などを含め、迅速かつ適切な対応をする必要があります。 四半期ごとに実施している区内中小企業の景況調査によると、区内の多くの中小企業が「販路を広げる」を重点経営施策に挙げていることから、展示会への出展補助やコミュニティ・ビジネスのイベントを通じて、区内中小企業の優れた技術や製品の更なる普及啓発を実施します。 		
7 二次評価（港区行政評価委員会による評価）			
政策の達成度	<input type="checkbox"/> 十分達成しています <input checked="" type="checkbox"/> 概ね達成しています <input type="checkbox"/> 達成が不十分です		
	<ul style="list-style-type: none"> 活動指標「新規の融資件数」については、指標が目標に達しており、成果目標は達成しています。 ベンチャー企業などの経営基盤の強化に向けた支援策については評価できます。 		
今後の方向性 重点的に取り組む施策・課題	<ul style="list-style-type: none"> 引き続きベンチャー企業などの経営基盤の強化やコミュニティ・ビジネスへの支援と販路拡大へつながる施策を推進していく必要があります。 		

施策① 経営基盤強化に向けた総合的な支援

施策担当課	産業振興課	関係課	-				評価 (S~D)	A
成果目標	経営基盤の強化が進み、経営が持続可能な企業が増えている							
活動指標		26(当初)	29(目標)	27(実績)	28(実績)	29(予測)	達成状況	
新規の融資件数		1,000件	1,000件	1,175件	1,200件	1,200件	達成	
活動指標の説明、達成状況に関する特記事項	区の融資あっせんを通じて実行された平成27年度、平成28年度融資の実行件数は前年度比で増加し、目標を達成しています。							
No.	施策の推進のため取り組んでいる事業							
(仮称)産業振興センターの整備								産業振興課
1)	全体計画 目 標 (32年度末)	現 状 (26年度末)	必要事業量	前期(事業計画)				後期
				27年度	28年度	29年度	計	(30~32年度)
	建設中	調査	建設中	計画	調査・設計	設計	設計	建設中
				実績	調査・設計	設計	設計	設計
遅延理由	-							
融資制度の充実								産業振興課
2)	全体計画 目 標 (32年度末)	現 状 (26年度末)	必要事業量	前期(事業計画)				後期
				27年度	28年度	29年度	計	(30~32年度)
	融資目標額 100億円以上/年	81億円/年	100億円以上/年	計画	100億円以上/年	100億円以上/年	100億円以上/年	100億円以上/年
				実績	114.5億円/年	118.8億円/年	-	-
遅延理由	-							
経営相談体制の充実								産業振興課
3)	達成状況	中小企業が抱える様々な経営課題を解決するために、窓口及び派遣・eメールによる経営相談を実施しています。また、中小企業の実情を継続的に把握するため、四半期ごとに区内中小企業の景況調査を実施しています。						
	課題	経営相談では相談企業ごとに過去の相談内容等を管理するなど、よりきめ細かな相談対応について検討する必要があります。						
事業承継の支援								産業振興課
4)	達成状況	事業承継に関するセミナーを1回実施しています。						
	課題	セミナー受講後に、それぞれの企業に応じた個別支援を継続する施策を検討する必要があります。						
地球環境対策の支援								産業振興課
5)	達成状況	環境対策支援として公害防止、屋上・壁面緑化等5種類の環境設備に関する融資を行っています。						
	課題	環境に対する法律や東京都の条例等を注視しつつ、法令等にあった内容を検討する必要があります。						

	危機管理対策の支援		<i>産業振興課</i>
6)	達成状況	企業防災セミナー等を通じて、事業継続計画（BCP）策定の知識の普及を行っています。	
	課題	参加者を増やす方法を検討する必要があります。	
	コンプライアンス（法令遵守）の強化		<i>産業振興課</i>
7)	達成状況	各種セミナーを通じ、コンプライアンス（法令遵守）の重要性を伝えています。	
	課題	今後も、コンプライアンス（法令遵守）の重要性を伝えていくために、更なる周知方法の検討が必要です。	
	事業活動に有効な情報提供の充実		<i>産業振興課</i>
8)	達成状況	月2回（第2・第4火曜日）メールマガジンを配信するほか、必要に応じて臨時配信を行い、中小企業支援策などの情報をタイムリーに提供しています。	
	課題	インターネットの活用など、効果的な情報発信の方法について検討するとともに、国や東京都等の動向、社会経済情勢の変化などを踏まえた中小企業の事業活動に役立つ新鮮な情報発信に努めていく必要があります。	
	特定テーマの取組に対する資金支援		<i>産業振興課</i>
9)	達成状況	地球環境に配慮した設備投資や製品開発などに取り組む企業の資金調達に資するよう環境対策融資のあっせんや、経営革新、事業の多角化を行おうとしている企業の資金調達に資するよう産業活力増強融資のあっせんを行い、利子補給を実施しています。	
	課題	金融機関の認知度を上げるため、説明会等を通じて周知していく必要があります。	

施策② 地場産業の発展の支援

施策担当課	産業振興課	関係課	観光政策担当	評価 (S～D)	B	
成果目標	企業間の情報交換や交流の促進により、販路拡大が進み中小企業が活性化している					
活動指標	26(当初)	29(目標)	27(実績)	28(実績)	29(予測)	達成状況
産業交流展への出展	45社	50社	33社	33社	33社	未達成
活動指標の説明、達成状況に関する特記事項	東京都主催の産業交流展については、過去の出展実績に応じて一定程度出展枠が制限されてしまうことなどから、平成27年度に減少しその後横ばいの状況にあります。その一方で、特定のテーマに縛り開催される民間事業者による展示会への出展実績については、販路拡大支援事業における補助実績から、着実に増加しています。					
No.	施策の推進のため取り組んでいる事業					
1)	産業展示会などへの出展支援 産業振興課					
	達成状況	東京都主催の産業交流展において、港区共同出展企業を募集し、出展小間料及び出展に要する経費の補助を実施しています。また、産業見本市等へ出展する際、経費の一部を補助をしています。				
	課題	出展について最大の効果が得られるよう、展示会のためのセミナーや相談会の実施の検討が必要です。				
2)	新製品・新技術などの開発支援 産業振興課					
	達成状況	市場性の高い新製品・新技術の研究開発に係る経費の一部を助成し、企業の取組を支援しています。				
	課題	研究開発した製品や技術を広く発表する機会を創出するとともに、実用化実績を検証した上でのより効果的な支援策について、検討していく必要があります。				
3)	ものづくり産業・伝統工芸品産業の支援 観光政策担当					
	達成状況	平成28年11月に行われた「第6回港区ものづくり・商業観光フェア」内で、伝統工芸品の展示や伝統工芸士を紹介する冊子の配布、実際に三味線を体験できる「三味線ワークショップ」を行いました。				
	課題	港区の伝統工芸の知名度向上に向け、今後も継続して周知していく必要があります。また、伝統工芸士の現状や意向を踏まえ、後継者育成の方策を検討する必要があります。				
4)	産業団体の活動支援 産業振興課、観光政策担当					
	達成状況	活動を支援する補助金や共催事業の実施などにより、各団体の取組を支援しています。また、港区ものづくり・商業観光フェアを産業・商業・観光の各団体が連携し開催することにより、団体活動PRや団体間交流を促進しています。				
	課題	会員数減少や人手不足等により、団体運営が難しくなっている現状を踏まえ、支援のあり方について検討が必要です。				

施策③ コミュニティ・ビジネスの普及・啓発

施策担当課	産業振興課	関係課	-			評価 (S~D)	B
成果目標	企業が地域コミュニティに興味を持つとともに、地域のイベントなどへ参入している						
活動指標		26(当初)	29(目標)	27(実績)	28(実績)	29(予測)	達成状況
普及・啓発イベントへの参加社数		46社	50社	43社	38社	40社	未達成
活動指標の説明、達成状況に関する特記事項	平成27年度からは、従来から実施してきたコミュニティ・ビジネスの創業を目指す事業者向けの事業に加え、コミュニティ・ビジネスに携わっている事業者の製品やサービスを広く紹介するためのイベントを開催しています。参加社数は当初の目標を下回っていますが、イベント開催を通じて、より多くの区民に製品やサービスを知っていただくことで、利用拡大を図っています。						
No.	施策の推進のため取り組んでいる事業						
1)	コミュニティ・ビジネスの普及・啓発						産業振興課
	達成状況	ビジネス性と地域貢献性を併せ持つ港区の事業者による「港区地域げんきフェア」とセミナーを開催することで、コミュニティ・ビジネスの起業を促すとともに起業後の支援を図っています。					
	課題	より多くの区民に本事業を周知し、フェアの集客を拡大していく必要があります。					